



地元の素材で美しい風景を

ナチュラル ガーデンを つくろう！

鳥取から始まる
緑と地域づくりの新しい関係

都市緑化とっとりフェアアドバイザー

ポール・スミザー 著



B5・80頁・定価(本体1200円+税)

第30回全国都市緑化フェアの開催地となった鳥取が主題として選んだ「ナチュラルガーデン」。地方都市発、緑と地域づくりの関係を改めて位置づけ直す取り組みの原点を第一人者の解説と豊富な図版と共に示す。

ナチュラルガーデンって、なんだろう。

1章 とっとり湖山池 ナチュラルガーデンができるまで

2章 ナチュラルガーデンをつくろう

- ・庭のプランニングとお薦めの植物
- ・ナチュラルガーデンのつくり方とケア
- ・とにかくここから 大切な庭の観察 ……他、ナチュラルガーデンに関する情報満載！

ポール・スミザー Paul Smither

ガーデンデザイナー

イギリス、バークシャー州生まれ。

英国王立園芸協会ウィズリーガーデンおよび米国ロングウッドガーデンズで園芸学とデザインを学ぶ。

1997年に有限会社ガーデンルームスを設立。庭の設計、施工および園芸全般に関するコンサルティングや講師として活動。2000年第1回東京ガーデニングショー プレゼンテーションガーデン部門で「RHSプレミアアワード(最優秀賞)」受賞。原種系の宿根草類を中心とした自然な雰囲気庭作りには定評があり、ガーデン誌や園芸、NHK等TVなどでも活躍している。

一般公開している作品は、軽井沢絵本の森美術館内「ピクチャレスクガーデン」、清里の「萌木の村」、鳥取の「とっとり晴れやか庭園」がある。

ホームページ <http://www.gardenrooms.jp/>

